

広報ぬまた

NUMATA

2026
July

7

No. 701



5/31 沼田町立沼田学園運動会

目次 contents

■ 沼田学園運動会	2	■ 町の財政状況	14	■ 生涯学習ゆめっくる	22
■ マラニック 2026	4	■ 北空知広域水道企業団	17	■ 図書館バックヤード	23
■ 富山県小矢部市訪問	5	■ めまた G×推進通信	18	■ ふれあいインフォ	24
■ 沼田町防災情報	6	■ 深川警察庁舎から	20	■ 地域おこし協力隊活動新聞	25
■ まちのできごと	8	■ 沼田消防から（消報）	21	■ 7月生まれの小1ほか	26

爆裂RUNしてる〜

沼田町立沼田学園運動会が開催！



沼田町立沼田学園運動会が5月31日（日）、前日の雨模様から一転、初夏の爽やかな青空が広がった沼田小学校グラウンドで開催されました。

当初予定されていた30日（土）はあいにくの雨天順延となりましたが、生徒たちのモチベーションが途切れることはなく、翌日のグラウンドには一段と気合の入った顔ぶれが揃いました。

開会式では^{うのはるせ}鵜野遥成生徒会長が「1人1人が主役となれるよう勝ち負けだけにこだわらず、お互いに応援し合い、思い出に残る運動会にしましょう」と挨拶し運動会がスタートしました。

今年のテーマは生徒たちが自ら考案した「爆速 RUN してる」。その言葉通り、競技が始まるとグラウンドは一気に熱気とスピード感に包まれました。

小中学校の全児童・生徒が参加し、プログラムの競技種別では「伝統」となっている「とんとんトンネル」で今年初めて参加する小学校1年生と、最後の運動会となる中学校3年生が協力してゴールを目指しました。

序盤は白組が優勢でしたが、赤組が追い上げを見せ、逆転で優勝を飾りました。

閉会式では、やり切った充実感からお互いの健闘を称え合い、赤組白組関係なく笑顔で楽しんだ、児童、生徒たちの姿が印象的でした。





ほたるの里 夏のSNOW マラニック2026



マラソンとピクニックを組み合わせたスポーツイベント「ほたるの里 夏のSNOWマラニック2026」が6月20日（土）開催されました。

5回目となる本イベントには、8km（ファミリーコース）、10km、30kmの3部門に町内外から約240名のランナーと、元スピードスケート選手でサラエボオリンピックに出場された鈴木靖さん、元アイスホッケー選手で日本代表としてご活躍された大澤ちほさんが北海道オール・オリンピアンズからゲストランナーとして参加されました。

開会式で横山町長は「たくさんのご参加ありがとうございます。各エイドで美味しい食や沼田町の景色を楽しんで1日過ごしてください」と選手を激励し、参加者は各エリアに設置されたエイド（休憩所）で、町内産のお米で作られたおにぎりやそば、トマトジュースなどの特産品や（株）カネカからの協賛品などを味わい、市街や田園風景の中を走り抜け、沼田町の食、景色を満喫していました。



沼田町夜高あんどん祭り 50 回記念事業

富山県小矢部市

「津沢夜高あんどん祭り」に参加



沼田町夜高あんどん祭り 50 回記念事業の一環として、6 月 5 日（金）、6 日（土）の 2 日間で開催された富山県小矢部市（桜井森夫市長）の「津沢夜高あんどん祭り」に合わせ、夜高あんどん実行委員会より訪問団 15 名が小矢部市を訪問しました。

小矢部市は、沼田町開拓の祖である「沼田喜三郎翁」の出身地であることから、平成 13 年に小矢部市・沼田町姉妹都市提携を調印しており、夜高あんどん祭りは昭和 52 年に伝承を受け、今年 50 回目を迎えます。

訪問団は 4 日（木）富山きときと空港から一路、小矢部市役所を表敬訪問し、桜井市長と懇談を行いました。

翌日は、沼田喜三郎翁墓所参拝の後、古くから交流を深めている、北清会（会長：小西喜代志氏）の「清水あんどん連」とともに津沢夜高あんどん祭りに参加し、更なる親交を深めました。

第 50 回沼田町夜高あんどん祭りは 8 月 21 日（金）、22 日（土）の 2 日間、記念事業など盛りだくさんの内容で開催されますので、皆さまのご来場お待ちしております。



▲ピカゾーとスノンちゃんの
吊りあんどん



▲ぶつけ合いの様子



▲小矢部市役所での懇談の様子

沼田町防災情報

令和8年より
気象の警報などが
大きく変わります

防災気象情報
いつ逃げる？
**レベルで
判断！**

避難の判断がよりしやすく

情報名称などが大きく変わるため、
防災計画等の点検や見直しをお願いします。

【一覧表】

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			



警報・注意報の情報名に「レベル」が
付記されます

◎発表される警報・注意報の名称にレベルが付記されます。避難行動と直結するレベルがすぐわかり、避難判断の目安が明確になります。詳しくは裏面に。

【変更例】

(旧)「大雨警報」

→ (新)「レベル3大雨警報」

警戒レベル3（高齢者等避難）に相当



「警戒レベル4相当」の情報は
「危険警報」として発表されます

◎危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報が「危険警報」として発表されます。

【変更例】

(旧)「土砂災害警戒情報」

→ (新)「レベル4土砂災害危険警報」



河川の氾濫の危険度の伝え方が
変わります（特別警報の新設など）

◎従来の「洪水警報」「洪水注意報」は廃止されます。
今後は河川の区分に応じ伝え方が変わります。

【変更例】

(旧)「洪水警報」

→【洪水予報河川※】

(新)「レベル3氾濫警報」

→【洪水予報河川以外の河川】(新)「レベル3大雨警報」

◎河川の氾濫に関し「レベル5氾濫特別警報」が新設されます。

※国土交通省または都道府県と共同で発表する洪水予報の対象河川



線状降水帯の発生などは
「気象防災速報」として発表します

◎極端な現象は新たに「気象防災速報」として発表します。

【変更例】

(旧)「顕著な大雨に関する気象情報」

→ (新)「気象防災速報（線状降水帯発生）」

(旧)「記録的短時間大雨情報」

→ (新)「気象防災速報（記録的短時間大雨）」



〒105-8431 東京都港区虎ノ門3-6-9
電話：03-6758-3900
FAX：03-3434-9086（耳の不自由な方向け）



←詳しくはこちら

避難のタイミングは レベルで判断

災害が起きる前に何をすべきか、
レベルごとにチェック！



時間推移のイメージ
数日～1日前
半日～数時間前
数時間～3時間前
2時間～0時間前
災害発生

レベル1 早期注意情報

- ・災害への心構えを一段高める
- ・職員の連絡体制を確認する

レベル2 注意報

- ・ハザードマップ等で災害リスクを再確認する
- ・自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する

レベル3 警報

- ・避難に時間がかかる**高齢者等は危険な場所から避難する**
- ・高齢者等以外の人も必要に応じて避難の準備や自主避難

レベル4 危険警報

- ・**危険な場所から全員避難する**
- ※台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了

レベル5 特別警報

- ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況
- ・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する

災害の情報、 どう受け取る？

警報・注意報や気象防災速報は、テレビ、ラジオ、インターネット、防災アプリ、自治体の防災無線などを通じて伝えられます。あらかじめ情報入手手段の確認をお願いします。



このあとどうなる？ をチェックしよう

警報等の情報が発表された際には、危険度を地図上に示したキキクルや、今後の危険度の推移を示した時系列情報（明日までの警報等の見通し）などを、気象庁ホームページで確認してください。



キキクル

▼キキクル画面イメージ 10分ごとに更新される



▼時系列情報（明日までの警報等の見通し）

2024年10月10日（木）10時～11時の暴風警報												
気象庁発表	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時
暴風警報	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表
大雨	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表
大雪	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表
大雪	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表
大雪	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表	発表



〒105-8431 東京都港区虎ノ門3-6-9
電話：03-6758-3900
FAX：03-3434-9086（耳の不自由な方向け）

◆お問合せ先 総務財政課総務グループ ☎35-2111

5

今年は「ペット共生型住宅」

29

北海学園大学セルフリノベーション事業提案会

包括連携協定を結んでいる北海道学園大学の岡本ゼミに所属する学生らが、5月29日（金）今年度で8物件目となるセルフリノベーションハウス事業の提案会を行いました。

今年は「ペット共生型住宅」をテーマに緑町団地をリノベーションする予定で、人とペットが自然を身近に感じることができる『自然帰家』と憩いの場として「遊ぶ」や「落ち着く」など3つの目的別のスペースを作る『憩いの体験』の2つのリノベーション案が発表されました。

投票の結果、『憩いの体験』が採用となり、参加者からの意見などを基にリノベーション内容をさらに検討し、作業に取り掛かる予定です。



6

環境に配慮したまちづくりへ

4

旭川トヨペットグリーンキャンペーン

旭川トヨペット株式会社の遠藤稔代表取締役社長らが、6月4日（木）役場を訪れ、横山町長にヤエザクラの苗木を寄贈していただきました。

この活動は、平成25年からトヨタ自動車株式会社が人と自然との融和を目的に、毎年全国規模で「ふれあいグリーンキャンペーン」として地域貢献活動を行っているもので、沼田町では今年で13回目となります。

横山町長は「町内にある桜づつみに植樹させていただきます。これからも環境に配慮したまちづくりを進めていきます」と述べられました。



6

沼田町を花で彩る

5

グリーンルーラルぬまた21

沼田町自治振興協議会（上林文雄会長）が主催するグリーンルーラルぬまた21が6月5日（金）、6日（土）行われました。

この事業は町の景観をより美しく彩る取組の一環として行われており、色鮮やかなマリーゴールド、ペチュニア、ベゴニアが配布され、町内会や団体にご協力いただき、地域の花壇や町内施設などに植えられています。



6

今年初の町主催大会

5

沼田町教育長杯争奪パークゴルフ大会

第15回教育長杯争奪パークゴルフ大会が6月5日（金）町民パークゴルフ場で開催され、留萌市や深川市など町内外から58名の愛好家が集まり、優勝を目指して日頃の練習の成果を発揮しました。

開会式で三浦教育長は「今年初の大会に多くの方のご参加いただきありがとうございます。熱中症に気を付けながら楽しんでプレーしてください」と挨拶され、参加者は、互いに声を掛け合いながら元気にコースへと繰り出しました。



6

安心、安全なまちづくりへ

8

夜高パトロール隊出動式

夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）の出動式が6月8日（月）沼田小学校駐車場で行われました。

今年度3回目となる出動式で石田総隊長は「日々の安全の積み重ねが大きな目標に繋がっていくと思います。町民の期待に応えるために引き続き活動よろしくをお願いします」と挨拶されました。また、横山町長は「3月に交通事故死ゼロ5,000日を達成できたのは、こうして日々協力いただいているからです。交通事故のない安心、安全なまちづくりへ、引き続きご協力よろしくお願いします」と隊員らを激励されました。



6

きれいな花がたくさん植えられました

10

沼田町赤十字奉仕団による植樹活動

沼田町赤十字奉仕団（金平智子委員長）の団員18名が、6月10日（水）旧沼田厚生クリニック前の町道植樹帯に、色とりどりのマリーゴールド約400株を植えるボランティア活動を行いました。

平成18年から続けていただいているこの活動は、今年で21回目となり、団員の皆さんは、スコップを手に持ち、慣れた手つきで土を起こした後、一つ一つ丁寧に花を植えていきました。



6

自衛官の募集活動を支える

15

自衛官募集事務相談員委嘱状交付式

自衛官募集に関する情報提供や広報などの援助を行う「自衛官募集相談員」として、大沼恒雄さん（市内4）、荒木勉さん（北竜3）に委嘱状を交付しました。

6月15日（月）に行われた委嘱状交付式では、横山町長から「全国的に不足している自衛官確保のため、募集活動等よろしくお願いいたします」と話され、自衛隊旭川地方協力本部の松坂仁志本部長から「日々、募集活動にご尽力いただき、ありがとうございます。引き続き、活動へのご協力よろしくお願いいたします」と挨拶されました。



6

安心感と癒しを感じて欲しい

18

福祉有償運送車両の愛称が「ほのぼの号」に決定

令和8年4月から本格運行を開始した福祉有償運送車両ですが、より身近に感じていただけるよう愛称を募集した結果、吉田好宏さん（高穂2）が考えられた「ほのぼの号」に決定したことから6月18日（木）表彰式が開催されました。

吉田さんは「安心感や癒しを感じて欲しい」という願いを込めてこの愛称を考えられ、沼田町社会福祉協議会の松田剛会長から表彰状と記念品が贈呈されました。



6

セルフリノベーション事業で使用して

18

橋田さんから北海学園の学生へ工具を贈呈

市内1南に住む橋田賢吾さんから、北海学園大学セルフリノベーション事業を行っている学生へカンナやノコギリなどの工具を寄贈していただきました。

橋田さんは、過去に大工としてご活躍されており、自宅にある工具を大学生に使用していただきたいという想いから、一つ一つの工具を丁寧に説明していただき、学生へ手渡されました。

現在、「ペット共生型住宅」をテーマに緑町団地のリノベーションを行っており、寄贈いただいた工具を使用させていただき、作業を進めてまいります。



6

自分の限界に挑戦

21

ベンチプレス・クラシックベンチプレス選手権大会

第36回北海道ベンチプレス選手権大会・第30回北海道クラシックベンチプレス選手権大会が6月21日（日）町民会館で開催され、全道各地から多くの出場者が集まり、自分の限界に挑戦しました。

大会はギア（専用のサポートスーツ）を着用する選手権と、ノーギアで純粋な筋力を競うクラシック選手権の2大会が開催され、それぞれの体重別の階級に分かれて熱戦が繰り広げられました。



6

移住体験者が地元の方と交流

22

ちょっと暮らし交流会【そば打ち体験】

沼田町で移住体験を行っている方を対象にちょっと暮らし交流会【そば打ち体験】が6月22日（月）雪中そば道場で開催され、6名の移住体験者が参加されました。

そば打ちの有段者が多く所属する町内の「雪中そば倶楽部」にご指導いただきながら、こねる作業から切る作業までの一連の流れを体験し、東京からお越しのご夫婦は「過去にそば打ちをした経験がありますが、久しぶりで楽しかったです」と笑顔で話され自ら打ったそばを堪能されました。



6

北竜地区老人クラブの皆さんが

23

本願寺駅通清掃ボランティア

北竜地区老人クラブ（糸優子会長）が、6月23日（火）北竜地区にある本願寺駅通の清掃ボランティアを行いました。

本願寺駅通は道指定文化財に指定されており、この歴史的建造物を守り受け継いでいこうと、毎年行っている清掃ボランティアには12名が参加され、1年間溜まった建物内部や外周りのホコリを綺麗に落としていました。



6

25

雪中米誕生30年記念事業利雪学習特別授業

「雪は新しいエネルギー」

「スノークールライスファクトリー」の雪冷房システムの設計・指導をいただいていた以来、本町の雪利用の取組みに長年ご協力いただいている、室蘭工業大学の媚山政良名誉教授が6月25日（木）沼田小学校（内藤竜治校長）6年生を対象に「雪は新しいエネルギー」と題し、利雪学習特別授業を行いました。

媚山名誉教授は特別授業でこれからのエネルギー枯渇問題と雪をエネルギーとして活用しようと思った背景や雪冷房システムについて紹介され、児童は興味深く頷きながら授業を受けていました。



6

25

未来と家計に優しいエコへ

ぬまエコ定期相談会

2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」の実現とGX（グリーントランスフォーメーション）に向けた取組の一環として、暮らしの節約術やエコな行動を学ぶ「ぬまエコ定期相談会」が6月25日（木）暮らしの安心センターで開催されました。

相談会では、家庭でできる省エネやごみの減量化などについて参加者と話し合い、無理なく取り組める環境行動などを紹介いたしました。

毎月開催される「ぬまエコ定期相談会」のほかに出前講座も実施しておりますので、お気軽にご利用ください。



「えふたんと巡る！12市町ぐるっとスタンプラリー」が開催されます

オール北海道ボールパーク連携協議会食と観光分科会に参画する12自治体が連携して実施する、参加無料のスタンプラリーが開催されます。

各自治体の観光スポットや食を楽しみながらデジタルスタンプを集めると豪華景品が当たる抽選に応募することができるほか、条件達成（先着）で各自治体をイメージして作成されたご当地えふたんのステッカーがもらえますので、是非ご参加ください。

■対象自治体 江別市・恵庭市・石狩市・苫小牧市・千歳市・南幌町・由仁町・長沼町・栗山町・雨竜町・沼田町・北広島市

■期 間 令和8年7月1日（水）から8月16日（日）まで

■参加方法 Fビレッジアプリをダウンロード
※詳しくは、二次元コードからご覧ください。

■お問合せ Fビレッジ広域周遊施策実行委員会

☎ 011-372-3311（ボールパーク連携推進室内・内線 4344）



▲沼田町限定ご当地えふたん



加工用トマトを学ぶ

沼田小・中学生加工用トマトバック栽培定植

沼田町の特産品であるトマトジュースやトマトケチャップの原料である加工用トマトについて知ってもらうために沼田小学校（内藤竜治校長）4年生と沼田中学校（吉田久校長）2年生・3年生を対象に加工用トマト栽培体験が行われました。

加工用トマトは通常、露地栽培で行いますが、子ども達はバック栽培と呼ばれる土の入った専用のバッグに苗を一株ずつ移植しました。

今後は、生育を観察しながら水やりや収穫を体験していただき、収穫したトマトを食べたり加工するなどを予定しております。



▲ 6/9 小学4年生の栽培体験の様子



▲ 6/15 中学2年生（写真左）・3年生（写真右）の栽培体験の様子

植村建設株式会社からご寄附いただきました

赤平市に本社を置く植村建設株式会社（植村正人代表取締役社長）より200万円のご寄附（企業版ふるさと納税）をいただきました。

横山町長は「今年は夜高あんどん祭り50回目の記念すべき年ですので大切にに使わせていただきます。また商工会のあんどん作成にもご支援いただきありがとうございます」と感謝を述べ、植村社長、木村技術顧問へ感謝状を贈呈しました。植村社長は「母方の曾祖父が明治44年に宮城県から恵比島に移住しており、沼田町は縁のある町。夜高あんどん祭りほどの大きなお祭りを長年続けられるのはすばらしいこと。町の活気は大事な

ので有効に活用してください」と述べられました。



町の財政状況公表（令和7年度下半期）

この説明書は、みなさんから納めていただく税金や国・道からの補助金がどのように使われているかをお知らせし、町財政の実態と施策にご理解をいただくため年2回定期的に公表を行っているものです。

今回は、一般会計のほか特別会計の令和7年度下半期の財政運営の状況や町税の負担状況、基金及び借入金（町の借金）の状況、また、公営企業の経理状況についてその概要をお知らせします。

なお、今回掲載しました町の財政状況については、役場総務財政課で閲覧することができます。

一般会計

令和7年度下半期（10月～3月）における主な補正としては、物価高騰対策事業の計上やふるさと納税経費の増額計上を行いました。

期間中総額 5億5,346万円の増額補正を行い、3月末における予算額は 84億1,965万円となりました。

翌年度への繰越事業費として、沼田小学校体育館空調整備事業、物価高騰対策事業、戸籍システム改修事業、住民基本台帳システム改修事業、第2分団ポンプ車購入事業 9,452万円を予算調製しております。

●歳入

区 分	当初予算額	上半期における補正額	下半期における補正額	予 算 額	構成比 (%)
町 税	3億8,767万円	－	2,208万円	4億 975万円	4.9
地方譲与税	6,024万円	－	－	6,024万円	0.7
利子割交付金	10万円	－	－	10万円	－
配当割交付金	20万円	－	－	20万円	－
株式等譲渡所得割交付金	10万円	－	－	10万円	－
法人事業税交付金	400万円	－	－	400万円	－
地方消費税交付金	7,100万円	－	－	7,100万円	0.8
ゴルフ場利用税交付金	90万円	－	－	90万円	－
環境性能割交付金	500万円	－	－	500万円	0.1
国有提供施設等 所在市町村助成交付金	900万円	－	－	900万円	0.1
地方特例交付金	100万円	－	－	100万円	－
地方交付税	25億4,500万円	△7,219万円	8,159万円	25億5,440万円	30.4
交通安全対策特別交付金	10万円	－	－	10万円	－
分担金及び負担金	1億2,110万円	53万円	△24万円	1億2,139万円	1.4
使用料及び手数料	8,742万円	3万円	－	8,745万円	1.1
国庫支出金	6億9,884万円	△1,854万円	5,163万円	7億3,193万円	8.7
道 支 出 金	4億5,212万円	528万円	4,180万円	4億9,920万円	5.9
財 産 収 入	4,387万円	－	910万円	5,297万円	0.6
寄 附 金	3億 710万円	12億円	－	15億 710万円	17.9
繰 入 金	10億2,523万円	8,007万円	2億5,052万円	13億5,582万円	16.1
繰 越 金	500万円	1億1,151万円	－	1億1,651万円	1.4
諸 収 入	1億8,381万円	3,570万円	1億2,868万円	3億4,819万円	4.1
町 債	4億9,120万円	2,380万円	△3,170万円	4億8,330万円	5.8
計	65億円	13億6,619万円	5億5,346万円	84億1,965万円	100.0

下半期における歳入の予算補正は、歳出における事業費の増額に伴う基金繰入金等特定財源の増額による充当財源整理が主な内容です。

●歳 出

区 分	当初予算額	上半期における補正額	下半期における補正額	予 算 額	構成比 (%)
議 会 費	4,478 万円	33 万円	9 万円	4,520 万円	0.6
総 務 費	12 億 9,660 万円	6 億 5,248 万円	3 億 2,904 万円	22 億 7,812 万円	22.6
民 生 費	9 億 7,501 万円	2,396 万円	845 万円	10 億 742 万円	12.6
衛 生 費	3 億 31 万円	5,945 万円	356 万円	3 億 6,332 万円	6.2
労 働 費	1 万円	-	-	1 万円	-
農林水産業費	7 億 91 万円	702 万円	3,771 万円	7 億 4,564 万円	8.2
商 工 費	2 億 2,209 万円	2,000 万円	45 万円	2 億 4,254 万円	2.5
土 木 費	10 億 3,017 万円	-	△ 2,123 万円	10 億 894 万円	10.4
消 防 費	3 億 1,701 万円	-	△ 3,095 万円	2 億 8,606 万円	2.2
教 育 費	4 億 4,050 万円	295 万円	2,845 万円	4 億 7,190 万円	3.6
公 債 費	3 億 4,950 万円	-	-	3 億 4,950 万円	4.1
諸 支 出 金	1 億 6,900 万円	6 億円	1 億 7,484 万円	9 億 4,384 万円	18.9
職 員 費	6 億 5,249 万円	-	2,305 万円	6 億 7,554 万円	8.1
災 害 復 旧 費	62 万円	-	-	62 万円	-
予 備 費	100 万円	-	-	100 万円	-
計	65 億円	13 億 6,619 万円	5 億 5,346 万円	84 億 1,965 万円	100.0

下半期における歳出の予算補正は、ふるさと納税経費にかかる増、物価高騰対策事業の計上が主な内容です。

下半期における予算補正の主な内容

(単位：万円)

区分	補正額	補 正 額 の 主 な 内 容
議 会 費	9	議員活動費の増
総 務 費	3 億 2,904	物価高騰対策事業、衆議院選挙費の計上、ふるさと納税関連費の増
民 生 費	845	高齢者世帯等福祉灯油支給事業の計上、特別会計への繰出金の増
衛 生 費	356	沼田厚生クリニックの運営費、上水道事業費繰出金の増
農林水産業費	3,771	担い手確保・経営強化支援事業補助金の増
商 工 費	45	観光情報プラザ管理費の増
土 木 費	△ 2,123	市町村道整備費、公営住宅等管理費の減
消 防 費	△ 3,095	深川地区消防組合負担金の減
教 育 費	2,845	小学校維持管理費の増
諸 支 出 金	1 億 7,484	基金積立（JR 留萌本線代替輸送確保・跡地整備等推進基金費の増、減債基金費の増、ふるさとづくり基金費の増）
職 員 費	2,305	職員給与費の増
計	5 億 5,346	

特別会計

特定の事業に使われる経費を一般会計と区分して経理する会計です。

会 計 別	当初予算額	上半期における補正額	下半期における補正額	予 算 額
養 護 老 人 ホ ー ム	4 億 1,397 万円	128 万円	330 万円	4 億 1,855 万円
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	4 億 9,538 万円	－	200 万円	4 億 9,738 万円
高 齢 者 グ ル ー プ ホ ー ム	7,751 万円	－	23 万円	7,774 万円
介 護 保 険	3 億 9,671 万円	1,654 万円	△ 6,513 万円	3 億 4,812 万円
国 民 健 康 保 険	4 億 5,865 万円	△ 42 万円	233 万円	4 億 6,056 万円
後 期 高 齢 者 医 療	8,041 万円	20 万円	493 万円	8,554 万円
合 計	19 億 2,263 万円	1,760 万円	△ 5,234 万円	18 億 8,789 万円

公営企業会計

地方公共団体が運営する水道事業等の財務諸表を作成し、経営状況を把握する事業会計です。

会 計 名	区 分		当初予算額	上半期における補正額	下半期における補正額	予 算 額
水道事業会計	収 益 的	収 入	1 億 6,057 万円	△ 765 万円	37 万円	1 億 5,329 万円
		支 出	1 億 6,057 万円	△ 2,201 万円	36 万円	1 億 3,892 万円
	資 本 的	収 入	6,360 万円	799 万円	△ 1,042 万円	6,117 万円
		支 出	6,633 万円	2,506 万円	△ 1,442 万円	7,697 万円
下水道事業会計	収 益 的	収 入	2 億 7,999 万円	－	9 万円	2 億 8,008 万円
		支 出	2 億 7,999 万円	－	9 万円	2 億 8,008 万円
	資 本 的	収 入	5,432 万円	－	△ 2,045 万円	3,387 万円
		支 出	6,738 万円	－	△ 2,339 万円	4,399 万円

町税の負担状況

人口 2,683 人（令和 8 年 3 月末）

税区分	予 算 額 (万円)	構成比 (%)	町民 1 人 あたり (円)
町民税	2 億 4,606	60.0	91,711
固定資産税	1 億 2,723	31.0	47,421
軽自動車税	1,135	2.8	4,230
たばこ税	1,702	4.2	6,344
入湯税	810	2.0	3,019
合 計	4 億 976	100.0	152,725

基金の状況

（令和 7 年度末現在高）

基金（一般会計） 46 億 2,736 万円	
・ 財政調整基金	3 億 4,320 万円
・ 減債基金	7 億 1,486 万円
・ 振興基金	7 億 2,997 万円
・ ふるさとづくり基金	17 億 1,822 万円
・ みどりの景観等保全基金	2,377 万円
・ 自動車学校基金	46 万円
・ 移住定住応援基金	5,324 万円
・ 社会福祉基金	6,249 万円
・ 農業振興基金	1 億 4,322 万円
・ 農地流動化基金	3,231 万円
・ 企業等誘致推進基金	3,376 万円
・ 商工観光振興基金	1 億 2,254 万円
・ スコアレ基金	511 万円
・ 青少年スポーツ文化振興基金	157 万円
・ 地域医療確保安定化基金	2 億 6,977 万円
・ 学校教育振興基金	5,775 万円
・ 農業者人材育成基金	309 万円
・ 奨学資金貸付基金	377 万円
・ J R 留萌本線代替輸送確保・跡地整備等推進基金	3 億 826 万円

借入金の状況（一般会計）

（単位：万円）

令和 6 年度末 現 在 高	令和 7 年度中		令和 7 年度末 現 在 高
	元金償還額	新規借入額	
32 億 2,207	3 億 3,324	4 億 3,480	33 億 2,363

北空知広域水道企業団からのお知らせ

北空知広域水道企業団は、深川市、沼田町、秩父別町、北竜町、妹背牛町に水道用水を供給する一部事務組合です。企業団では毎年、条例に基づき財政の状況を公表しています。今回は、令和7年度の事業と経理の内容、令和8年度の事業計画と予算の概要についてお知らせします。

令和7年度の事業と経理の概要、令和8年度の事業計画と予算の概要

令和7年度の年間水道用水供給実績は2,898,347 m³ (1日平均 7,941 m³) となり、前年度と比較して4,475 m³ (1日平均 13 m³) 増加しました。

令和8年度の年間予定供給量は、2,770,000 m³ (1日平均 7,589 m³) とし、施設運転・保守管理を中心とした収益的収支と施設・設備の更新を中心とした資本的収支の予算額は下表のとおりです。

令和7年度 北空知広域水道企業団 水道用水供給事業会計試算表

令和8年3月31日現在

借 方		貸 方	
勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
固定資産	62 億 2,564 万 7 千円	固定負債	12 億 9,466 万 6 千円
流動資産	5 億 1,203 万 4 千円	流動負債	1 億 378 万 9 千円
		資本金	39 億 4,721 万 9 千円
		剰余金	3,060 万 2 千円
		繰延収益	13 億 6,140 万 5 千円
計	67 億 3,768 万 1 千円	計	67 億 3,768 万 1 千円
営業費用	5 億 417 万 8 千円	営業収益	3 億 7,565 万 9 千円
うち減価償却費	(2 億 5,447 万 2 千円)	営業外収益	5,380 万 4 千円
営業外費用	1,131 万 2 千円	特別利益	63 万 9 千円
		当年度純損失	8,538 万 8 千円
合 計	72 億 5,317 万 1 千円	合 計	72 億 5,317 万 1 千円

令和8年度 北空知広域水道企業団 水道用水供給事業会計予算表

	収益的収支	資本的収支
収 入	5 億 385 万 6 千円	2 億 1,960 万 3 千円
支 出	5 億 9,086 万 8 千円	4 億 5,901 万 8 千円
差 引	▲ 8,701 万 2 千円	▲ 2 億 3,941 万 5 千円



収益的収支の収入額が支出額に不足する額 8,701 万 2 千円は、剰余金で補てんします。また、資本的収支の収入額が支出額に不足する額 2 億 3,941 万 5 千円は、損益勘定留保資金などで補てんします。

※収益的収支とは、水をつくり、ご家庭に水をお届けするための収支を表したものです。

資本的収支とは、水を作るための設備の更新などに使用するための収支を表したものです。

◆お問合せ先

〒078-2202 沼田町字沼田1248番地の1

北空知広域水道企業団 (☎ 35 - 1 8 7 8 / FAX 35 - 2 7 8 2)

ホームページもぜひご覧ください <https://www.kitasorasui.or.jp/>

ぬまた G X 推進通信 Vol.2

～わが家の家計と町の未来を豊かにする GX～



地球を救う前に、まずは「わが家のお財布」を救う！

夏本番が近づき、エアコンや冷蔵庫がフル稼働する季節になりました。昨今の物価高騰もあり、家計への負担は増えるばかりです。

「省エネ」や「エコ」と聞くと、これまでは「地球環境のために、私たちが何かをしなければならないもの」というイメージがあったかもしれませんが、しかし、現在沼田町が取り組んでいる「GX（グリーン・トランスフォーメーション）」は違います。無駄なエネルギーやごみを減らすことは、直接「わが家の支出を減らす」こと、そして「町の財源を豊かにする」ことに繋がります。沼田町では 今月から、皆さんの家計を直接応援する新しい挑戦をスタートします！

7月スタート！「ぬまチャレ！わが家の水道光熱費ダイエット」

毎月の水道代や光熱費から、無駄な「ぜい肉」を落としてスマートな家計を目指す新企画が始まります！今回は、北海道庁の公式スマートフォンアプリ「北海道ゼロチャレ！家計簿」を活用したキャンペーンです。ご家庭で電気・ガス・水道の節約にチャレンジしていただき、「7月分使用量」をアプリに入力します。北海道の平均値と比べてどれくらい削減できたかによって、「NumaCa ポイント」を付与します！

【登録・参加するだけでポイント GET！】

8月のデータ提出期間中に、アプリの記録画面と数値を専用フォームから送信してキャンペーンに参加するだけで、もれなく「参加ボーナス80P」がもらえます！

【削減達成でさらにボーナス！】

削減率に応じて、ブロンズ（10P）、シルバー（20P）、ゴールド（30P）を追加でゲット！

【特別副賞：ほたる館の宿泊チケット！】

特に優秀な成績を収めた上位3世帯には「ほろしん温泉ほたる館 ペア宿泊券」をプレゼント！
※特別副賞を受け取るには電気・ガス・水道の検針票が必要になりますので、捨てずに大切に保管しておいてください。

登録方法や提出手順は、町ホームページでご案内しています。役場内でもアプリ登録のお手伝いを行いますので、お気軽にお声がけください！



▲詳細はこちらから

みんなで広げるエコの輪！

「ぬまエコ出前講座&定期相談会」

「どうやって減らすの？」と思ったら 「ぬまエコ出前講座&定期相談会」

「光熱費ダイエットに挑戦したいけど、うちの場合は何から始めればいいのか？」と思った方は、ぜひ「ぬまエコ出前講座&定期相談会」をご活用ください。

【呼んでいただければ行きます！出前講座】

町内会や勉強会、お茶飲み友達など「3名以上の集まり」があれば、どこへでも職員が伺います！「最新の家電に替えるとどれくらい得するの？」といった身近な疑問に分かりやすくお答えします。

【お茶飲み感覚で！定期相談会】

「うちの電気代の明細を見てアドバイスしてほしい」など、個別のお悩みにじっくり対応します。

お気軽にお越しください 定期相談会

日 程 令和8年7月30日（木）「午後3時」からと「午後6時」から

時 間 1時間程度

申 込 不要です。直接お越しください ※今月は2回開催します

チリも積もれば町の財源に！「リサイクル大作戦」5月の成果

町民の皆さんに取り組んでいただいているリサイクル大作戦。5月は町全体で合計137.65kg（段ボール102.3kg、雑がみ35.35kg）もの資源ごみが集まりました！4月のスタートから徐々に持ち込みの輪も広がっており、これまでの総重量はなんと「228.4kg」に達しました。ご協力ありがとうございます。

実は、ごみの分別は「町のお金」に直結しています。燃えるごみとして処理すると多額の費用がかかりますが、資源として正しく分ければ業者に買い取ってもらうことができ、逆に「売却益」、つまり「お金」が生まれるのです。

また、5月に集まった雑がみ35.35kgをリサイクルに回すことで、トイレットペーパー約212個分を新たに作れる計算になります。皆さんの「分ける一手間」が確実にお金と資源を生み出しています！引き続き、ご協力をお願いします。

□ちょっと知っ得！今月のGX用語ミニ解説

【GX（グリーントランスフォーメーション）】

我慢するエコではなく、光熱費の節約やごみの資源化を通じて、環境を守りながら「暮らしと町を豊かにする前向きな取り組み」のことです。

【資源循環】

ごみとして燃やさず、何度も「資源」として使い続ける仕組み。分別した段ボールや雑がみも、新しい紙箱やティッシュなどの身近な日用品に生まれ変わります。

お問い合わせ 住民生活課生活環境グループ ☎ 35・2115



夏の各種事故防止

1. 夏山遭難の防止

- 無理のない計画を立て登山計画書を提出しましょう。
- こまめな水分と塩分の補給を行い、熱中症を予防しましょう。
- 複数人による登山を心掛けましょう。 ○携帯電話を持ちましょう。
- 万全の装備と余裕ある食料等を準備しましょう。 ○気象情報の確認をしましょう。

2. 水難の防止

- 指定された遊泳区域内で泳ぎましょう。 ○子供から目を離さないようにしましょう。
- 体調不良時や飲酒後は泳がないようにしましょう。
- 釣りをする時は必ず救命胴衣を着用しましょう。

3. 夏休みにおける少年の非行・犯罪被害防止

- 万引きは犯罪！
 - ・万引きのほか、万引きの見張りや命令、盗んだ物を買うこと、もらうことも犯罪です。
- お酒やたばこは20歳になってから！ ○大麻は脳に影響を与える違法な薬物です！
- SNSなどの「闇バイト」「裏バイト」に注意！ 特殊詐欺や強盗などの犯罪に加担しない！ 軽はずみな行動が重大犯罪に！

4. 夏の交通安全運動の実施

夏の交通安全運動は7月13日（月）から22日（水）の10日間実施されます。

- ①交通ルールをしっかり守り、安全運転に努めましょう。
- ②車に乗ったら、全ての座席でシートベルトを着用しましょう。
- ③長時間運転する際は適宜休憩、眠気を感じたら無理な運転の継続はやめましょう。

○飲酒運転根絶の日

7月13日は、北海道飲酒運転根絶条例により「飲酒運転根絶の日」と定められています。
「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない」

○飲酒運転を助長する犯罪の防止！

- ・車両提供罪（飲酒運転するおそれのある人に車両を提供すること）
- ・酒類提供罪（飲酒運転するおそれのある人に酒類を提供すること）
- ・同乗罪（飲酒運転する車両に同乗すること）

をした場合も罰せられ、運転免許を持っていた場合、行政処分を受けることがあります。

犯罪の発生状況（令和8年6月末現在）

町内における犯罪件数

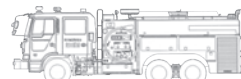
	侵入盗	非侵入盗	粗暴犯	わいせつ犯	その他	合計
令和8年	0	0	0	0	0	0
令和7年	1	0	2	0	0	3

交通事故の発生状況（令和8年6月末現在）

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和8年	1	令和8年	14
令和7年	0	令和7年	18

詐欺電話が来たら、「#9110」まで、ご相談ください。



～リチウムイオン電池による発火事故が増加中！～

近年、リチウムイオン電池搭載製品による火災が増加傾向にあります。スマートフォンやモバイルバッテリーをはじめとしたコードレスの電化製品など、身近に使用されているリチウムイオン電池ですが、その中身の正体は可燃性ガスであり、発火する恐れがあります。火災を防ぐために以下のポイントを心がけましょう。

火災を防ぐポイント！

- ① 取扱説明書を確認する
- ② 衝撃を与えない、分解しない
- ③ 燃えやすい物がある場所で充電しない
- ④ 車内など熱がこもりやすい場所での使用を控える
- ⑤ 発熱や異常な変形、膨張がある場合は、使用しない



もし、膨らんだら？

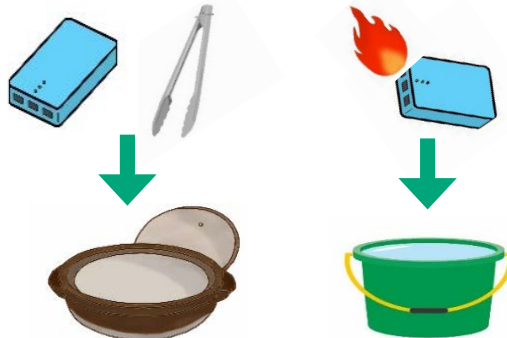
- ・手で触れず、 tong などを使用して取り扱う
- ・土鍋や金属製の容器に入れ、延焼を防止する

もし、出火してしまったら？

- ・激しく火がでている間は近づかない
- ・大量の水や消火器で消火する
- ・可能な限り水没させ、119番通報をする

廃棄方法にも注意が必要！？

リチウムイオン電池が、可燃ごみに混ざって捨てられ、ごみ収集車の中で潰れて火災になる事例が多発しています。不用品を処分する際は、購入したお店や回収協力店等に持ち込み、適切に廃棄依頼をしましょう。



～花火は正しく安全に～

夏の風物詩と言えば、「花火」。子どもから大人まで楽しめる花火ですが、使用方法を誤ると火災や火傷などの事故に繋がる恐れがあります。また、子どもだけでの花火は初期消火の対応が遅れ、火災が拡大する危険性もあります。

楽しく安全に遊ぶためにルールを守り、楽しい夏の思い出を作りましょう

花火による火災防止のルール

- ・風の強いときは遊ばない
- ・燃えやすいものがなく、広くて安全な場所を選ぶ
- ・肌の露出が多い服、裾の広い服を着ない
- ・子供だけでなく大人と一緒に遊ぶ
- ・説明書をよく読み、注意事項を必ず守る
- ・ライターやマッチを子どもの手の届く場所に置かない
- ・水バケツを用意し、使った花火は必ず水につける
- ・怪我や事故は、直ちに119番通報をする

衣服に火が燃え移ったら・・・
ストップ・ドロップ・ロールをしよう！



消火する手段がない場合は、慌てて走らずにその場でとまり（ストップ）、たおれて（ドロップ）、燃えている部分を地面に押し付けてころがり（ロール）、窒息消火をしよう。

沼田町
防火標語

火事・救急は119番へ！
『火の用心 「後で」と「今」で 変わる未来』



「学習」×「健康」～学びは健康につながる

生涯
学習

ゆめ
つくる

夏が本格的に始まり、外出する機会が増える季節になりました。気温が上がり、体調管理が大切になるこの時期、「学習」と「健康」の関係を見直す良いタイミングでもあります。学ぶことは健康を支え、健康は学びを後押しするという、互いに深く結びついた関係にあると言われています。

1. 学ぶことは、心と体の元気につながる

まず、学習は健康を支える力になります。講座や教室に参加することで人とつながり、孤立を防ぐことができます。趣味やサークル活動はストレスを和らげ、心の安定につながります。さらに、生涯学習は認知症予防にも効果があるとされ、学び続けることそのものが健康づくりの一つになります。暑い季節こそ、無理のない範囲で学びの場に足を運ぶことが、心身のリズムを整える助けになります。

2. 元気に学ぶためには、健康が大切

一方で、健康は学習の土台です。体力や気力が整っていなければ、新しいことに挑戦する意欲は生まれません。集中力や記憶力といった認知機能も、睡眠・食事・運動といった生活習慣に左右されます。特に夏は、熱中症予防や水分補給などの基本的な健康管理が、学習意欲を支える重要なポイントになります。



3. この夏、学びが暮らしを少し前向きにしてくれる

地域の中には、気軽に参加できる学びの場がたくさんあります。健康教室やラジオ体操の集まりでは、体を動かしながら、無理なく健康づくりのコツを学べます。

さらに、手芸や工作活動では、手を動かす楽しさと、作品ができあがる達成感が心をいきいきさせてくれます。

こうした学びの場に一步踏み出すと、外へ出るきっかけが増え、気分転換にもなります。そして外へ出ることで、また新しい学びや人とのつながりが生まれていきます。

そんなやさしい循環が、心と体の元気をそっと後押ししてくれます。

夏は、学びを始めるのにぴったりの季節です。小さな学びが、毎日の暮らしを少し前向きにしてくれる、そんな夏の学びを楽しんでみるのはいかがでしょうか。



【令和7年度 あいさつ運動における標語コンクール作品紹介

沼田中学校2年生(現3年生)】

「大きなあいさつは1日の始まり」

おおやま
大山 あんじゅさん

「はっきりと 心をつなぐ あいさつを」

きむら
木村 ことば
琴羽さん

お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課 ☎35-2132

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>



図書館バックヤード

『うちどくのすすめ』

「うちどく」という言葉を知っていますか？

「うちどく」とは「家庭読書」の略語で「家族ふれあい読書」を意味し、家族みんなで読書をすることで家族のコミュニケーションを深めることを目的とした読書活動のことです。

「うちどく」には特別なルールはなく、基本的には読んだ本について家族で話すということだけです。基本をおさえれば、家族で同じ本を読んでみるとか、図書館や本屋さんに行く日をつくるなど、それぞれのご家庭にあった方法で自由にはじめることができます。

この「うちどく」を推進するために図書館では、こども園・小学校・中学校にうちどくにおすすめしたい本を載せた“うちどくりスト”を毎年夏休み前に配布しています。ぜひリストを活用して「家庭読書」を楽しんでいただければと思います。

配布しているうちどくりストは毎年更新していますので、昨年リストを確認した方も新しい本に出会えるはずです。

図書館では毎月新しい本が入ってますので、この機会にぜひ「家庭読書」にも役立ててほしいと思います。



新刊図書

《一般書》

謎の香りはパン屋から 2	土屋うさぎ
沈黙の町で	奥田 英朗
金波銀波	澤田 瞳子
ノスタルジア	島本 理生
#台所のあるところ	原田 ひ香
憤怒の人一母・佐藤愛子のカケラー	杉山 響子

《児童書》

えっさほいさ	たなかひかる
いろいろ色のはじまり	田中 陵二
ゆめのなかの名探偵	杉山 亮
巨大地震のサバイバル	洪 在徹
せんせいはかいじゅうなの？	塚本やすし
小学生から知っておきたい	
よのなかキーワード70	齋藤 孝

新刊図書おすすめ!!



『ふしぎ草子』
作：富安 陽子
絵：山村 浩二
出版社：小学館

誰もいない音楽室から聞こえるピアノの音、深い霧に迷い込んでしまった少年、地元の人も知らない温泉で聞いた不思議な話などなど、不思議でちょっとこわい話が8話載っている短編集です。

1話が15分もあれば読めるので朝読などにぴったりの本です。長い話が苦手な方にも読みやすい分量で、読書は苦手だけどちょっと長い話に挑戦したいなという時はぜひ手に取ってみてほしいと思います

家から図書館の本を検索しよう

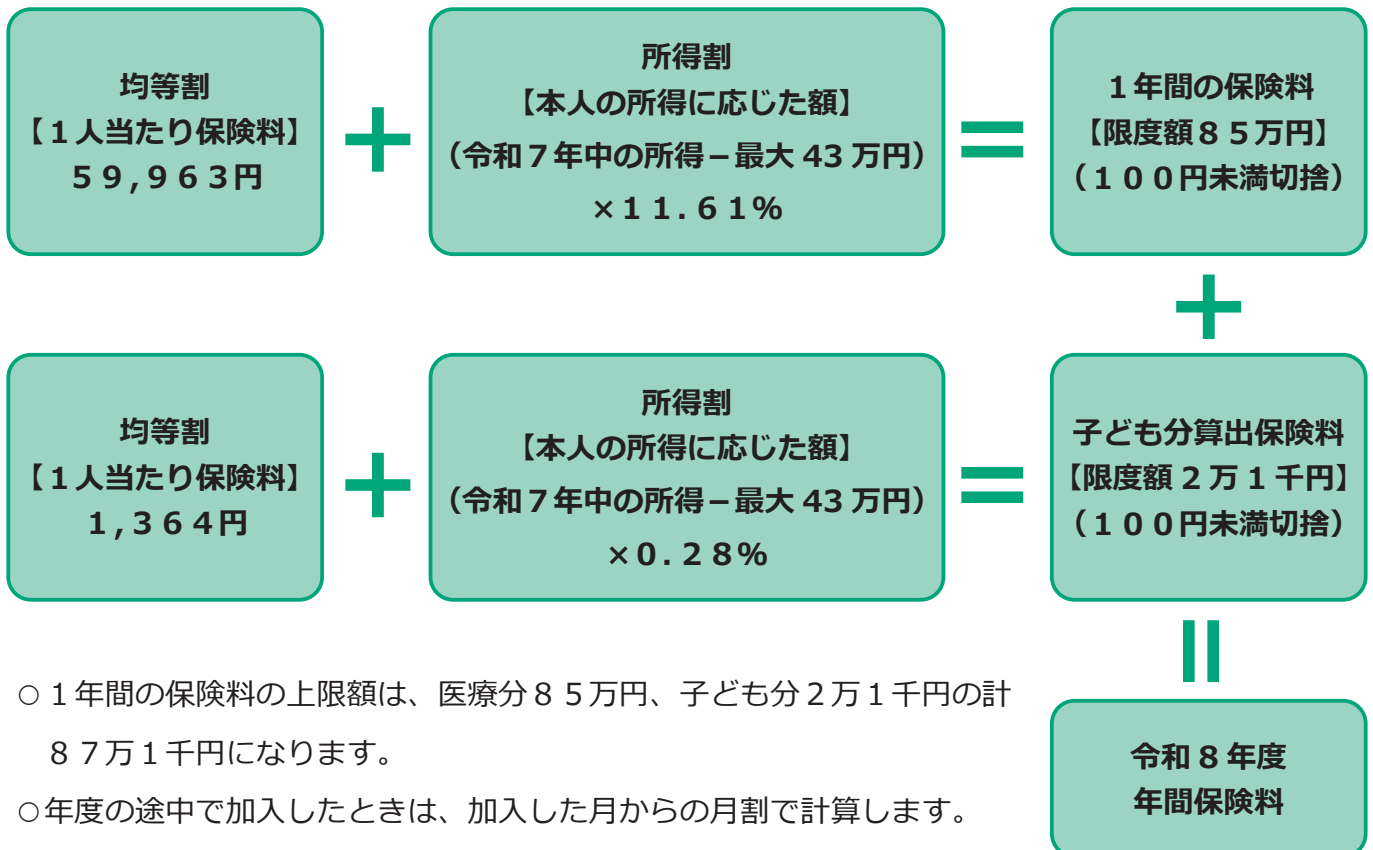
図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。
http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php



後期高齢者医療制度のお知らせ ～令和 8 年度の保険料について～

■ 令和 8 年度の保険料の計算方法等につきましてお知らせします。

《保険料の計算方法》



○ 1年間の保険料の上限額は、医療分85万円、子ども分2万1千円の計87万1千円になります。

○ 年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します。

※「所得」とは、前年の「収入」から必要経費（公的年金等控除や給与所得控除額など）を引いたものです。

※前年の所得金額により、43万円の控除額が異なる場合があります。

《保険料の均等割の軽減（年額）》

世帯の所得により計算し、7割軽減、5割軽減、2割軽減となります。

～令和8年度から【子ども・子育て支援納付金】が追加されました～

この制度は、全ての世代や企業の皆様から支援金を拠出いただき、子育て施策の拡充に充てるもので、子どもや子育て世帯を社会全体で支えるものです。

子どもたちは将来、社会保障制度の担い手となることから、子どもの育ちを支える支援金制度は全ての方にとってメリットとなります。

令和8年4月から「医療分」と併せて徴収されています。

保険料の詳しい計算方法については、令和8年7月中に個別郵送する納入通知書をご覧ください。

◆お問合せ先 保健福祉課保健グループ ☎35-2120

地域おこし協力隊 活動新聞

担当 観光支援員 村上 欣喜
(産業創出課)
☎ 35-2155

皆さん、こんにちは！「地域おこし協力隊 活動新聞」では、月に一度、沼田町の地域おこし協力隊員の活動内容などを町民の皆さんにお伝えします！

今回は、ほろしん地域で活躍中の地域おこし協力隊の小山内祐介隊員と秋山遥登隊員の活動を紹介します！



▲そらち自然学校にきたお客様に料理をふるまう小山内隊員

自然体験とおいしい料理で沼田の魅力発信

そらち自然学校に所属する地域おこし協力隊の小山内祐介さんは、令和6年1月の着任から、ほろしんの森を拠点として自然体験活動の企画・運営に取り組んでいます。

小山内さんは国内外の団体を対象としたネイチャー体験や、スマートモデュール宿泊者の受け入れ、焚き火やサウナを楽しめる場づくりを推進。日本トーカーパッケージ㈱と連携した「DANDANの森」の整備では、両エリアを結ぶ全長10メートル超の木橋を手作りで行いました。また、ダッチオーブンで作るスパイスカレーやハワイの伝統料理「カルアピッグ」など、こだわりのアウトドア料理も人気だそうです。

「体験や料理をきっかけに沼田を訪れ、炭鉱の歴史など地域の魅力にも興味を持ってほしい」と小山内さん。任期終了を見据え、特に若い世代への来訪呼び込みや、活動の次世代への引き継ぎを胸に、地域の魅力発信と交流人口拡大へ向け活動しています。

キャンプ場拠点に沼田のファン拡大

ほたるの里オートキャンプ場を拠点に活動する秋山遥登さんは、キャンプ場の運営やイベント企画、地域資源を活かした体験コンテンツづくりに取り組んでいます。

秋山さんは、町内外から多くの利用者が訪れる同キャンプ場で、豊かな自然を体感できる機会を提供。さらに自身の移住経験を活かし、YouTubeチャンネル「きたのもり移住生活」を運営し、リアルな移住生活や仕事、自然に囲まれた暮らしの様子を精力的に発信しています。近年はカメラマンとしても活動し、観光PRやイベント記録、事業者のPRムービー動画制作などを通じて地域の価値を伝えています。

「沼田には豊かな自然や魅力的な人、歴史など多くの宝がある。情報発信やキャンプ場運営を通じ、一人でも多くの人に知ってほしい」と秋山さん。「住んでみたい」「また訪れたい」と思える地域づくりへ、挑戦を続けています。



▲コテージからキャンプ場のお客さんの様子を見ている秋山隊員



7月生まれの小学1年生



まつはし あおし
松橋 蒼士くん (6歳)
将来の夢は、YouTuber になること

6月1日に着任された地域おこし協力隊を紹介！

まつだ まな **松田 真奈さん**

東神楽町出身で散歩、映画鑑賞が趣味の松田さんは、合同会社 machi cen で商工業支援員として活動しています。

今後はオーベルジュにおいて、施設の受付、宿泊者への接客、地域の食材や文化などを来訪者へ伝えるガイド的役割のほか、関係者と連携した体験 contents の企画及び運営に取り組んでまいります。



人の動き

(令和8年7月1日現在)

人口 2,697人(前月比 ▲ 1人)
男性 1,311人(前月比 0人)
女性 1,386人(前月比 ▲ 1人)
世帯数 1,440世帯(前月比 2世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入: 5人 出生: 0人

減少) 転出: 4人 死亡: 2人

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

交通事故死ゼロ

(令和8年6月30日現在)

5,105日継続中!!

移住定住情報公式サイト

沼田町の定住奨励制度や暮らしの情報が満載です。



ぬまわーくサポートデスク

沼田町では求職者と求人者をつなぐために、無料職業紹介所「ぬまわーくサポートデスク」を開設しています。



得能	北浦	氏名	死亡月日	年齢	住所
義廣	キヨ	さん(男)	6月3日	98歳	北竜2
さん	さん	(女)	6月11日	85歳	沼田1

おくやみ